

産学官で取り組む  
これからの健康まちづくり



# ヘルステックによる健康まちづくり ～健康増進に向けた新たな取組～

少子高齢化の進行により、医療・介護需要は拡大し、人手不足も進行している中、医療・介護現場の質の確保や生産性向上、働き方改革にもつながるよう、データやICT等の技術革新の積極的な導入、費用対効果の高い形での活用が求められています。本セミナーでは、データの活用やICTの導入など、これからの健康を増進するために新たなテクノロジーの活用や健康政策について学び、住民が安心して暮らすことができる「健康まちづくり」について考えます。

日時

令和4年 **6月10日**(金)  
13:30～17:30

会場

地域活性化センター大会議室 または  
オンライン(Zoom使用)

費用

15,000円(B会員)

こんな方におすすめです！

- ・ 新たな健康政策 を考えている方
- ・ ヘルスケア事業 に取り組まれている方
- ・ 健康まちづくり を目指している方

## スケジュール

13:30	開講式
13:40	◆講義Ⅰ 阿部 達也 氏
14:50	◆講義Ⅱ 田澤 賢 氏
15:35	◆講義Ⅲ 先行した取組を 行っている自治体
16:55	◆グループワーク・トークセッション 全体共有・講師講評 質疑応答
17:20	閉講式

### <ご確認ください>

- 本セミナーは、当センターの個人賛助会員に対するサービスの 일환であり、受講にあたり会員になっていただく必要があります。
- 申込み後、連絡なしのご欠席や3営業日前以降にキャンセルされた場合、返金は致しかねます。
- 対面で参加の場合は、マスク着用、受付時の体温測定及びアルコール消毒にご協力ください。
- 新型コロナウイルスの感染状況により、中止または開催の方法を変更する場合があります。
- セミナー中に撮影した写真は、当センターのSNSやHPで使用する場合があります。予めご了承ください。
- ご記入いただいた個人情報は、当センター各事業のご案内等に利用させていただきます場合があります。

## 講師紹介

株式会社ヘルステック研究所

代表取締役 **阿部 達也 氏**



1988年京都大学工学部衛生工学科卒業後、株式会社リクルート入社。2016年京大データヘルス研究会事務局長を務め、2017年京大ベンチャーの株式会社ヘルステック研究所を設立し代表取締役に就任。一般社団法人PHR普及推進協議会の理事も務め、産官学医と合意形成しPHRの項目、仕様の標準化をすすめている。研究所は、2019年京都大学医学研究科と共同研究で開発した生涯PHRアプリ『健康日記』をリリース。また大学での健康管理のDX化からスタートし市民向けには京都市とのPHRの実装にむけた「Kステーション」モデルの開発と65万人の医療・レセプトDBの分析をすすめている。

青森市立浪岡病院事務局 主幹 **田澤 賢 氏**



1995年青森市役所へ入庁。福祉部・選挙管理委員会事務局・会計課等を経て、2013年から青森市立浪岡病院事務局に所属。主に病院の経営改革や建替事業に携わる一方で、「ヘルステックを核とした健康まちづくりプロジェクト」に企画段階から参画。2020年から市民の健康寿命延伸を目指し「ヘルステック・モビリティを活用した予防サービス」と高齢者が一人でも安心して暮らせる「IoTを活用したみまもりサービス」を立ち上げ、地域医療連携チームのチームリーダーとしてプロジェクトを推進している。

**講義Ⅲについては先行した取組を行っている自治体等の講師を調整中です！**

<お申込み・お問合せ> (一財) 地域活性化センター 企画・人材育成グループ

インターネット  
申込みはこちら

TEL **03-5202-6134** / FAX **03-5202-0755** / E-mail **seminar@jcrd.jp**

※メール申込の場合、件名を「ヘルステック受講申込」とし、本文に受講申込書の各事項を記入してください。

※当センターHP (<https://www.jcrd.jp/>) からもお申込みできます。詳しくは、右記QRコードをご覧ください。



氏名	(フリガナ)	勤務先 所属部署 役職	リアル / オンライン
住所	(勤務先/自宅) いずれかに○ 〒 -	参加方法	(該当があれば) ファンクラブ会員 / 学生
電話	(確実に連絡がとれる番号をご記入ください) - -	Mail	(セミナー連絡用)
請求書	要 / 不要	(宛名)	
		(送付先)	